

# 学会第6回常任理事会報告

日 時 平成26年3月26日（水）午後2時～同4時  
場 所 日本歯科医師会 801会議室  
出席者 <会 長> 住友雅人  
<副 会 長> 松村英雄、今井 裕  
<総務理事> 井上 孝  
<常任理事> 高橋秀直、中島信也、櫻井 薫、和泉雄一、  
大浦 清、栗田賢一、山崎要一、永田俊彦、  
森戸光彦、渡邊文彦  
欠席者 <常任理事> 神原正樹、俣木志朗

[議長 井上総務理事]

## 1. 開 会

松村副会長より、開会の辞。

## 2. 挨拶

住友会長より、挨拶。

## 3. 報 告

### (1) 一般会務報告

井上総務理事より、次の資料に基づき報告が行われた。

一般会務報告（平成26年1月29日～平成26年3月24日）

学会第5回常任理事会報告（平成26年1月29日）

▶理事・評議員・予備評議員の交替について（日本矯正歯科学会、日本歯科理工学会）

▶専門・認定分科会への情報提供（平成26年1月25日～平成26年3月24日）

## (2) 会計現況報告

高橋常任理事より、平成 26 年 2 月現在の学会会計収支計算書に基づき報告が行われた。

## (3) 会長報告

住友会長より、▽公益財団法人日中医学協会共同研究等助成事業委員会委員として、松村副会長及び今井副会長の 2 名を推薦したこと、▽日本歯科医師会では、本学会が策定した「歯科医学研究等の COI 指針策定に関するガイドライン」の都道府県歯科医師会への周知について審議中であること、▽日本歯科医学教育学会と日本歯科医療管理学会の共催シンポジウム「歯科医療における専門医制度を考える」結果報告が行われた。

## (4) その他

### ▶ 歯科治療時の全身的偶発症アンケート予備調査について

住友会長より、日本歯科麻酔学会が標記予備調査の実施、分析の後、全国規模の調査を実施するにあたり、本学会から日本歯科医師会へ協力要請を行ったことについて、資料に基づき報告がなされた。

### ▶ 診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業協力関係学会代表者説明会報告について

住友会長より、3 月 10 日に開催された標記説明会には、本学会代表として佐藤慶太氏（鶴見大学歯学部准教授）が出席し、当日の報告書が提出された旨資料に基づき説明があった。なお、近日中に、日本医療安全調査機構から協力学会に対し、統括責任者等の選出要請が行われる予定と補足した。

### ▶ 平成 26・27 年度日歯生涯研修事業について

中島常任理事より、標記について資料に基づき報告が行われた。平成 24・25 年度からの改正点の概要として、能動的研修の認定基準、修了および認定の条件、生涯研修ガイダンスに新規項目「災害医療」の追加等の補足説明が行われた。

#### 4. 協 議

##### (1) 専門・認定分科会資格審査委員会答申の取り扱いについて

松村副会長より、標記について、専門・認定分科会資格審査委員会からの答申書に基づき諮られ、協議の結果、常任理事会として答申内容を了承し、次回理事会で引き続き協議することとした。

なお、専門分科会及び認定分科会承認基準のあり方について、インパクトファクターのある英文雑誌への論文投稿を望む研究者が多い現状や、既加入専門分科会機関誌における原著論文数の実態調査の必要性、さらには原著論文とそれ以外の論文の判別基準等について、活発な意見交換が行われた。協議の結果、学会役員打合せ（会長、副会長、総務理事並びに会長指名常任理事）で検討した上で、次回常任理事会で審議することとなった。

##### (2) 倫理審査関係規程等の整備について

和泉常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、全常任理事は一週間以内に原案に対する意見等を事務局宛提出することになり、提出された意見等の取り扱いを含めて、最終判断は会長に一任された。

・森戸常任理事より、本規程の改正についての附則が必要、と発言があった。

・中島常任理事より、厚生労働省「科学技術部会 疫学研究に関する倫理指針の見直しに係る専門委員会・臨床研究に関する倫理指針の見直しに係る専門委員会合同会議」における議論の内容が紹介された。

##### (3) 利益相反関係規程等の整備について

櫻井常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、全常任理事は一週間以内に原案に対する意見等を事務局宛提出することになり、提出された意見等の取り扱いを含めて、最終判断は会長に一任された。

##### (4) 口腔疾患と漢方薬治療に関する研修会開催に係る要望について（日本歯科東洋医学会）

##### (5) ICD10（疾病及び関連保健問題の国際統計分類）改訂版への「喫煙関連歯周炎」病名表記について

井上総務理事より、上記2件を協議題から取り下げる旨が述べられた。

(6) 平成 26 年度諸会議開催予定の一部変更について（第 92 回評議員会）

井上総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、第 92 回評議員会の開催日時の変更は原案通り承認された。変更内容は以下のとおりである。

（旧）日時：平成 27 年 2 月 25 日（水）14：00

（新）日時：平成 27 年 2 月 23 日（月）14：00

(7) 第 5 回（平成 26 年度）日本学術振興会 育志賞受賞候補者の推薦について

井上総務理事より、標記の推薦依頼があった旨説明があり、本学会の対応について諮られた。協議の結果、分科会に情報提供することとなった。

(8) 後援名義貸与について

井上総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、貸与が承認された。

(9) 役員派遣について

井上総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案を一部修正した上、承認された。

(10) その他

井上総務理事より、一般会務報告で報告された通り、日本歯科矯正学会および日本歯科理工学会選出理事の交替に伴う、役員業務分担の変更について諮られ、協議の結果、原案通り承認された。新しい業務分担は、平成 26 年 4 月 1 日より適用される。

5. 閉 会

今井副会長より、閉会の辞。